

平成29年度「新生児スクリーニング事業基礎研修会」日程表

<対象> 都道府県・政令指定都市の母子保健所管部門で母子保健を担当されている方

産科等医療機関で新生児スクリーニングに携わっている医師、看護職等

新生児スクリーニング検査機関施設開設責任者および検査初心者の方等 50名

<期間> 平成29年6月30日（金）

月日	時間	内容	講師	講師所属
6/30 (金)	9:30	受付		
	9:45~9:55	開講・オリエンテーション		
	10:00~10:40	母子保健の動向と先天性代謝異常症等検査について	高山 啓	厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課課長補佐
	10:45~11:25	新生児スクリーニング基本概念 —意義・歴史と現況・費用便益・対象疾患の拡大と今後の方向性—	松原 洋一	国立成育医療研究センター研究所所長
	11:30~12:20	我が国の新生児スクリーニングシステムの現状と課題 —行政の役割と採血医療機関、検査機関、精密検査・診断・治療機関との連携とスクリーニング陽性例の追跡調査の重要性—	但馬 剛	国立成育医療研究センター研究所マススクリーニング研究室
	13:20~14:05	新生児スクリーニングの検査機関の役割—新生児スクリーニング検査機関の適正な要件—	福士 勝	日本マススクリーニング学会教育研修委員会 札幌イムノ・ダイアグノスティック・ラボラトリー所長
	14:10~14:55	新生児スクリーニングの精密検査・診断・治療機関の役割—地域における精密検査医療機関の役割と行政・検査機関との連携—	田島 敏広	自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科教授
	15:00~15:45	新生児スクリーニングの産科等医療機関等の役割—妊婦への説明、濾紙血検体の適切な採血と検体送付—	平原 史樹	独立行政法人国立病院機構横浜医療センター病院長
	15:50~16:20	新生児スクリーニングと患者家族の思い	柏木 明子	先天性代謝異常症の子どもを守る会会長
16:25~17:00	総合討議	福士 勝	日本マススクリーニング学会教育研修委員会 札幌イムノ・ダイアグノスティック・ラボラトリー所長	

** 研修コーディネーター：札幌イムノ・ダイアグノスティック・ラボラトリー所長 福士 勝氏